



● 審査員特別賞 「千年続く音」

石田結南（静岡デザイン専門学校）

【作品コンセプト】

毎年3月17日に焼津市の大井八幡宮で行われる神事の藤守の田遊びをテーマに作品を作りました。今から千年以上も昔から始まった伝統の舞の音を、静岡県の誇れる音として守り続けたいという思いを込めて制作しました。舞のビジュアルは、最も華やかといわれる二十一番「猿田楽（さるでんがく）」の様子です。



● 審査員特別賞 「らは静岡の音」

加藤愛夕実
(専門学校 浜松デザインカレッジ)

【作品コンセプト】

静岡の方言の「～だら」の『ら』と名産であるピアノの音符の『ラ』を掛け合わせて作品にしました。静岡の方言の可愛さと静岡県民ののんびりした気質を表しました。